

フェミニズム、 クィア、 キリスト教

日時

2021年10月15日(金)
18:30～20:00

会場

ZOOM ウェビナー オンライン開催
お申し込みはこちら <http://s.rikkyo.ac.jp/116b35b>
定員 50名 申込締切 10月13日



フェミニズムとクィア、この二つの視座をどのように位置づけることができるでしょうか。たとえば「フェミニズムは古く、クィアは新しい」という認識や、「フェミニズムは『女性』のこと、クィアは『性的マイノリティ』のことを扱う」という理解、あるいは「フェミニズムはアイデンティティ・ポリティクス、クィアは反アイデンティティ」との印象を持つ人もいるかもしれません。時折耳にするこうした認識について、少し立ち止まって考えてみたいと思います。今回手がかりにするのは、「フェミニスト神学」と「クィア神学」と呼ばれるキリスト教思想です。これらの思想に現れた事例を紹介しつつ、両者の関係性を考察します。

講師 工藤 万里江 氏

(明治学院大学キリスト教研究所客員研究員・本学兼任講師)

同志社大学神学部卒業、同大学大学院神学研究科修了(修士)、米国Pacific School of Religion修了(Master of Theology)、立教大学大学院キリスト教研究科修了(博士〔神学〕)。専門はジェンダー、セクシュアリティとキリスト教。研究の傍らキリスト教月刊誌『福音と世界』(新教出版社)の編集にも携わる。訳書P. チェン『ラディカル・ラブ——クィア神学入門』(新教出版社、2014年)他、論文「『クィア神学』における女性神学者たちの思想研究——フェミニズムとクィアの接点あるいは衝突」立教大学ジェンダーフォーラム『ジェンダーフォーラム年報』第20号(2019年)他。

主催・お問い合わせ 立教大学ジェンダーフォーラム

e-mail: gender@rikkyo.ac.jp tel: 03-3985-2307 HP: <https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/gender/>